



|                  |                                                                                         |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| Title            | 札幌市の子どもたちにおける「外国語」及び「総合的な学習」に関する実態分析                                                    |
| Author(s)        | 宋, 美蘭; 水野, 君平; 侯, 月江 他                                                                  |
| Citation         | 子ども発達臨床研究, 13, 11-22                                                                    |
| Issue Date       | 2019-03-25                                                                              |
| DOI              | <a href="https://doi.org/10.14943/rcccd.13.11">https://doi.org/10.14943/rcccd.13.11</a> |
| Doc URL          | <a href="https://hdl.handle.net/2115/73670">https://hdl.handle.net/2115/73670</a>       |
| Type             | departmental bulletin paper                                                             |
| File Information | 030-1882-1707-13.pdf                                                                    |



## 資料論文

# 札幌市の子どもたちにおける「外国語」及び 「総合的な学習」に関する実態分析

宋 美蘭<sup>1</sup>・水野 君平<sup>2</sup>・侯 玥江<sup>3</sup>・濤岡 優<sup>4</sup>・加藤 弘通<sup>5</sup>

## An Analysis of the Actual Situation of the Children's "Foreign Languages" and "the Period of Integrated Study" of Sapporo

Miran SONG, Kumpei MIZUNO, Yuejiang HOU,  
Yu NAMIOKA, Hiromichi KATO

### 1. 研究目的と課題

本稿は、「さっぽろ子ども・若者白書」をつくる会と北海道大学大学院教育学研究院子どもの発達臨床研究センターが共同プロジェクトとして、2017年度に行っている札幌市の小学生及び中学生のアンケート調査のうち、子どもたちの「学び」に関する実態について、その一部を紹介するものである。本調査の分析については、すでに、加藤・水野(2018)の研究や太田・柳・加藤・水野(2016)がある。加藤・水野(2018)の研究では、子どもを取り巻く「学校、家庭」、そして「自己」について、子ども自身がそれらをどのように意識をし、捉えているのか、一人ひとりの子どもの実態や学年別の変化に着目し、明らかにしている。また、太田・柳・加藤・水野(2016)では、2016年の札幌市の小学生(1060人)・中学生(1860人)の一般学級及び特別支援学級の大規模の調査から子どもたちの学校・家庭・生活・自己に関する実態を

網羅している。

本稿は、以上の先行事例研究の連続性を持つものであるが、本稿では特に、第1に、子どもたちの「学校」及び「授業」の好感度について、第2に、「外国語、英語」について、そして第3に、「総合的な学習」の興味や関心について焦点を合わせ、これらを学校段階別と学年段階別に検討し、その実態を明らかにすることを目的とする。

これらの項目を検討する理由は、世界の教育の潮流のなかで、とりわけOECDのDeSeCoプロジェクトや21世紀型スキル(ACT21s)では、グローバルな社会を生きるために必要な能力やスキルとして、外国語はますます重視されるようになり、また、変化の激しいこれからの社会では、他者と共同・協同しながら問題解決していくことが求められている。こうした世界の潮流に合わせて、日本の次期学習指導要領においても、社会の変化を見据えて身につけるべき能力や資質、また主体的に学ぶことを重視する方向性を示し、その

<sup>1</sup> 北海道大学大学院教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター非常勤研究員

<sup>2</sup> 北海道大学大学院教育学院 博士後期課程

<sup>3</sup> 北海道大学大学院教育学院 博士後期課程

<sup>4</sup> 北海道大学大学院教育学院 博士後期課程

<sup>5</sup> 北海道大学大学院教育学研究院 准教授

中において小学校の外国語教育の教科化や総合的学習を従来以上に積極的に推進している。

日本の次期学習指導要領は2020年度に小学校から本格実施される。2016年8月に、中央教育審議会教育課程企画特別部会では、「次期学習指導要領に向けたこれまでの審議」をまとめ、2016年12月に、「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策について」答申を出している。

次期学習指導要領の目玉は21世紀型学習を目指すものとして、「社会に開かれた教育課程」や新しい時代に必要な資質・能力を踏まえた教科・科目の新設やそのための目標や内容を見直している。これらの資質・能力の具体的な学びの姿として、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた「アクティブ・ラーニング（能動的学習）」の視点から学びを捉え直すことを狙いとしている。こうした3つの視点を踏まえた「アクティブ・ラーニング」を実施することで、「授業や学習の改善に向けた取り組みを活性化することができ」、「知識・技能を生きて働くものとして習得することを含め、育成すべき資質・能力を身につけるために

必要学習過程の質的改善を実現する」ことを目指している。

以上の背景を踏まえて、本稿では札幌市の小学生及び中学生の子どもたちの「学校と授業」の好感度、そして「外国語、英語」の学習及び、「総合的な学習」に関する興味・関心の意識やその実態を明らかにする。

## 2. 調査概要

### 1) 調査の方法

本調査は2017年11月から12月にかけて、各学校の学級担任教師を通して質問紙調査を配布し実施した。調査対象となる学校は、札幌市内の公立小学校の4年生から6年生の7校、そして公立中学校では1年生から3年生、12校を対象に調査を行った。その調査協力者の詳細な内訳は以下の表1と表2の通りである。

### 2) 調査の内容

具体的な調査内容と項目は、(1)学校生活については、①学校は楽しい、②授業（勉強）は楽しい、

表1 学年別性別の内訳（人）

| 学年 |   | 小4  | 小5  | 小6  | 中1   | 中2   | 中3   | 合計   |
|----|---|-----|-----|-----|------|------|------|------|
| 性別 | 男 | 260 | 276 | 229 | 816  | 799  | 760  | 3140 |
|    | 女 | 252 | 236 | 244 | 881  | 750  | 729  | 3092 |
| 合計 |   | 512 | 512 | 473 | 1697 | 1549 | 1489 | 6232 |

表2 各区別の調査協力者の内訳

| 各 区 | 人数（人） | パーセント（％） |
|-----|-------|----------|
| 中央区 | 1327  | 21.2     |
| 北 区 | 180   | 2.9      |
| 東 区 | 423   | 6.8      |
| 白石区 | 933   | 14.9     |
| 豊平区 | 627   | 10.0     |
| 南 区 | 358   | 5.7      |
| 西 区 | 636   | 10.2     |
| 清田区 | 719   | 11.5     |
| 手稲区 | 422   | 6.8      |
| 厚別区 | 620   | 9.9      |
| 合 計 | 6245  | 100      |

③学校行事は楽しい、④「学校に行きたくない」と思うことについての4項目を、(2)勉強・学習に対する、「好感度」や「理解や関心度」について、教科別、すなわち、(国語、社会、算数・数学、理科、音楽、図工・美術、家庭科・技術、体育、外国語・英語、総合的な学習、道徳)の11教科についてそれぞれを5段階評価の尺度で評価した。そして、(3)教師、友人、家族との関係、そして自分についての項目を調査に加え、子どもに取り巻く人間関係についても調査を行った。

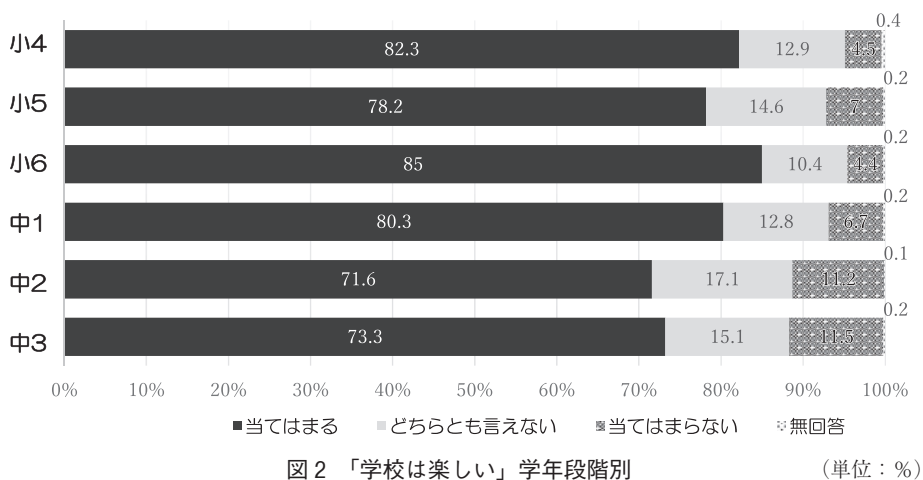
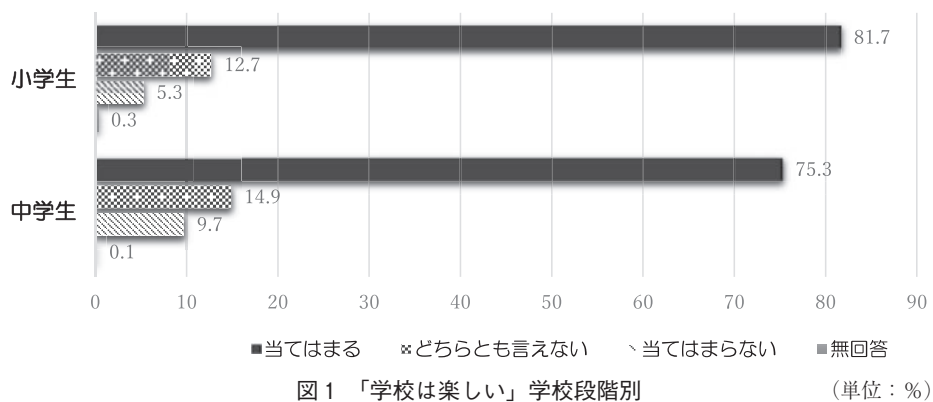
本稿では、とりわけ、子どもたちの学校・学びに関する意識や実態を明らかにするために、調査項目の内、(1)の「学校生活」について、そして(2)の「勉強・学習」について、その中でも、①総合的な学習や②外国語・英語の教科の好感度・理解度・関心度について検討することにする。なお、

本アンケート調査は全ての項目において、5段階評価で求めているが、本分析では、5段階評価を3段階の尺度で再構成し、分析している。すなわち、①「とてもあてはまる+どちらかというにあてはまる」を『当てはまる』に、②「どちらともいえない」は『どちらともいえない』、③「まったくあてはまらない+どちらかというにあてはまらない」を『当てはまらない』と、評価している。

### 3. 調査分析と結果

#### (1) 学校は楽しい

図1と図2では、「学校は楽しい」についての状況を示したものである。まず、図1は、小学生全体と中学生全体の状況を、次いで図2では、学年別の結果を示したものである。まず、図1を見



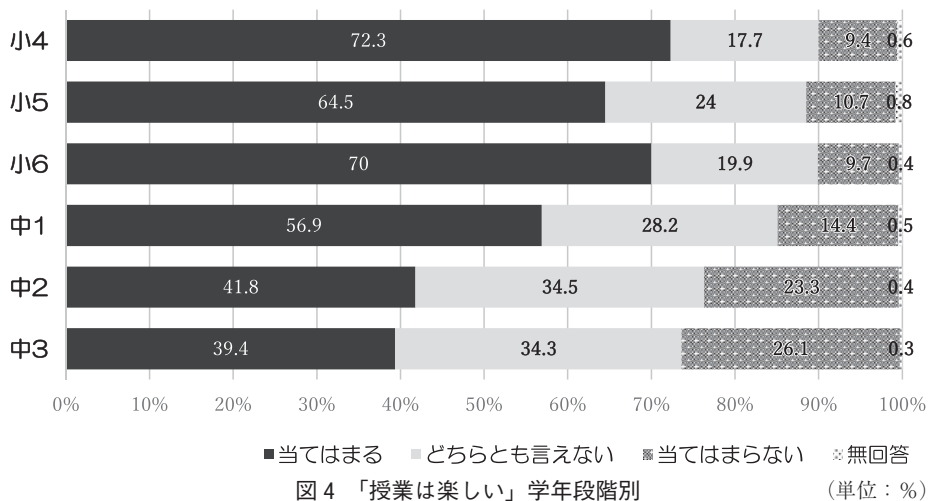
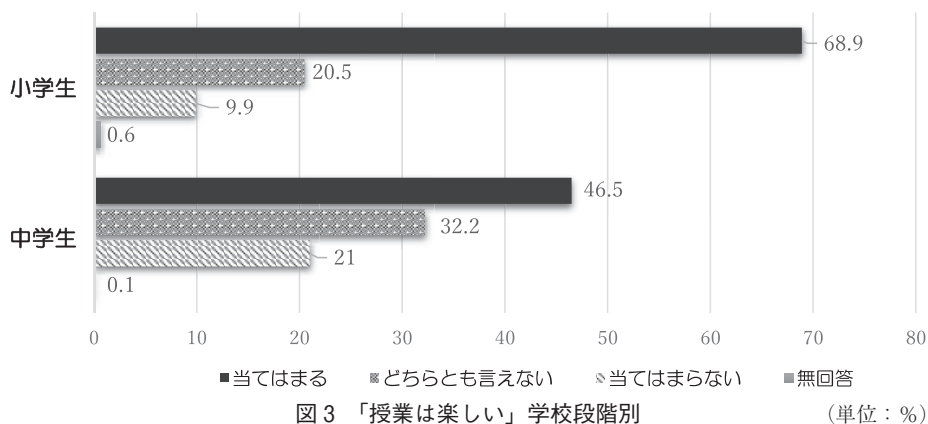
ると、小学生においても中学生においても「学校は楽しい」と肯定的な回答が見て取れる。小学生では81.7%、中学生では75.3%であった。図2の学年別の状況を見ても、学年が上がるの連れてやや低下しているものの、全体的に肯定的な回答が見て取れる。

## (2) 授業は楽しい

図3と図4では、「授業は楽しい」についての状況を示したものである。まず、図3は、小学生全体と中学生全体の状況を示した。次いで図2では、学年別の結果を示したのものである。まず、図3を見ると、小学生の約7割が「授業は楽しい」と答えている一方、中学生では46.5%の子どもだけが、「授業は楽しい」と答えている。この結果から

子どもたちは学年が上がるにつれて、授業や勉強に対する負担を重く感じとっていることが伺える。

この結果を踏まえて、図4では、学年別の「授業の楽しさ」の結果を検討したものである。図4の結果から見て取れるように、小学校4年生では約7割弱の子どもが肯定的な回答を示した反面、小学校5年生では64.5%であり、小学校6年生で少し上がっているが、中学生になると、中学1年生で56.9%、中学2年生で41.8%、中学3年生で、39.4%であった。中学生になると授業に対する肯定感が徐々に低下していることが分かった。さらに、小学生と中学生の間での減少幅が大きいことが見て取れる。特に小学校4年生(72.3%)と中学3年生(39.4%)の2者間の幅は顕著である。



## (3) 外国語・英語が好き

図5では、「外国語・英語が好き」についての状況を学年段階別に示したものである。

ここでは、どの学年においても50%以上が「外国語・英語が好きだ」と答えており、小学校対中学校にしても、学年別にみても大きな違いは見られない。一番肯定的に答えたのは小学校4年生65.8%で一番高く、次いで、中学1年生と中学3年生で65.2%、そして小学校5年生64.3%、小学校6年生59.8%、そして中学2年生56.5%の順になっている。

この結果から、全体的に「外国語・英語」に対する抵抗感は見取れないが、今後の社会状況の変化の中で外国語や英語がますます重要視される中においては、子どもたちにいかにして外国語や

英語を親しませることができるか、授業方法や内容を含めて今後の課題になってくるだろう。

## (4) 総合的な時間は好き・面白い

図6と図7では、「総合的な時間」についての結果を示したものである。図6では「総合的な学習が好き」かどうか、そして図7では「総合的な学習は面白い」かどうかについての結果を示したものである。まず、図6の「総合的な時間が好き」では、小学校4年生で66.9%、5年生で69%、6年生で68.9%である。小学生では約7割近くの子どもたちが「総合的な時間が好き」と答えている。一方、中学校では中学1年生で60.1%の6割の子どもが「好き」と答えている反面、中学2年生43.9%、中学3年生35.6%になっており、学

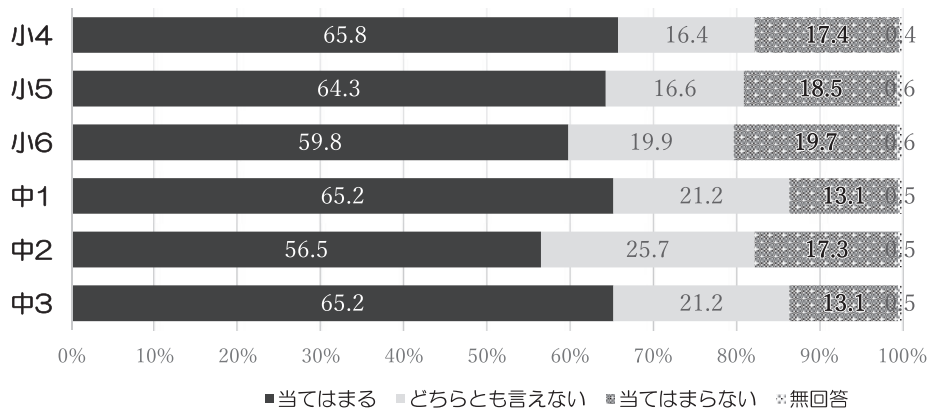


図5 「外国語・英語が好き」 学年段階別

(単位: %)

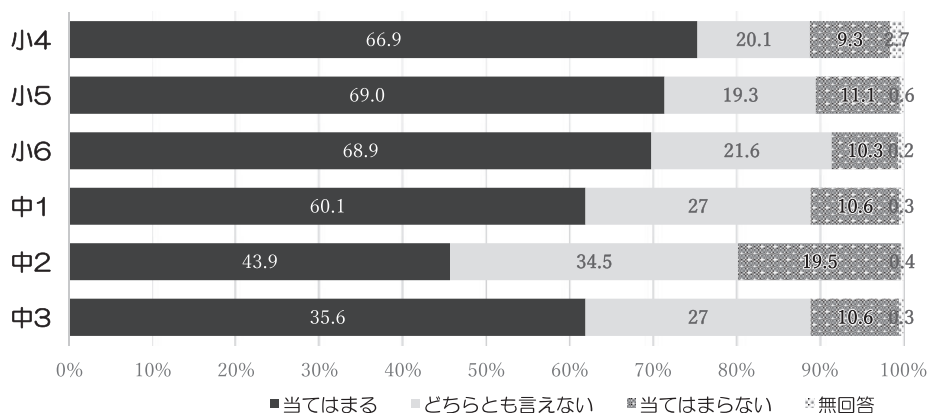


図6 「総合的な時間が好き」 学年段階別

(単位: %)

年が上がるにつれて総合的な時間についての好感度が低い。

「総合的な学習は面白い」では、小学生の方が中学生より総合的な学習の時間を面白いと答えており、小学生では、4年生で75.4%、5年生で71.3%、6年生で69.8%を占めている。中学校では、1年生と3年生で61.9%であるが、中学2年生は45.6%を占めているが、1年生と3年生よりその割合は低い。

以上の結果に見るように、「総合的な時間」に関する好感度や関心はどの学年においても6割以上を占めているが、中学校2年生では5割も及ばない水準にとどまっている。こうした結果を踏まえ

て、今後は中学2年生の総合的な時間の学習内容や方法など、その内実を詳細に検討する必要がある。

#### (5) 自分で調べる

図8では、「授業や宿題でわからないことがあったときに」対応について、「自分で調べる」実態を示したものである。この結果から見て取れるように、学年が上がるにつれて授業や宿題について「自分で調べる」割合が高いことが分かった。小学4年生49.7%、小学5年生55.8%であり、小学校6年生になると67.9%の子どもが「自分で調べる」と答えている。一方、中学生では、学年別の差は見られず、それぞれ6割強の子どもたちが「自分

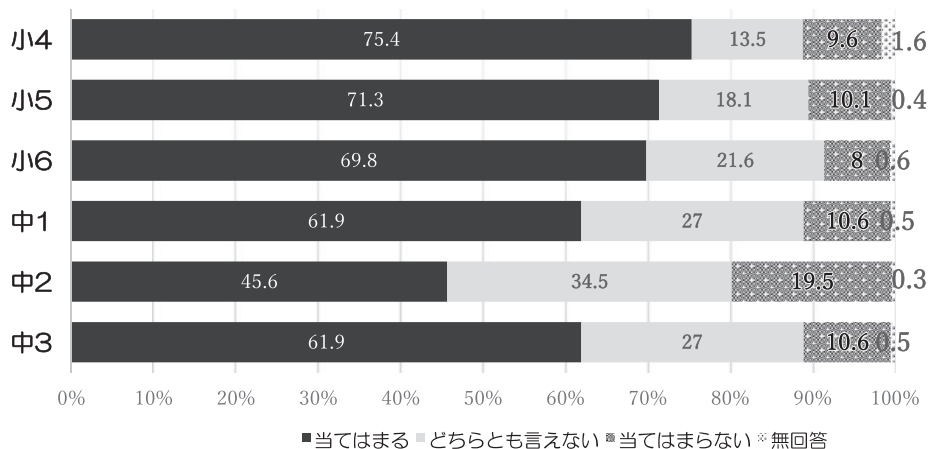


図7 「総合的な時間はおもしろい」 学年段階別 (単位：%)

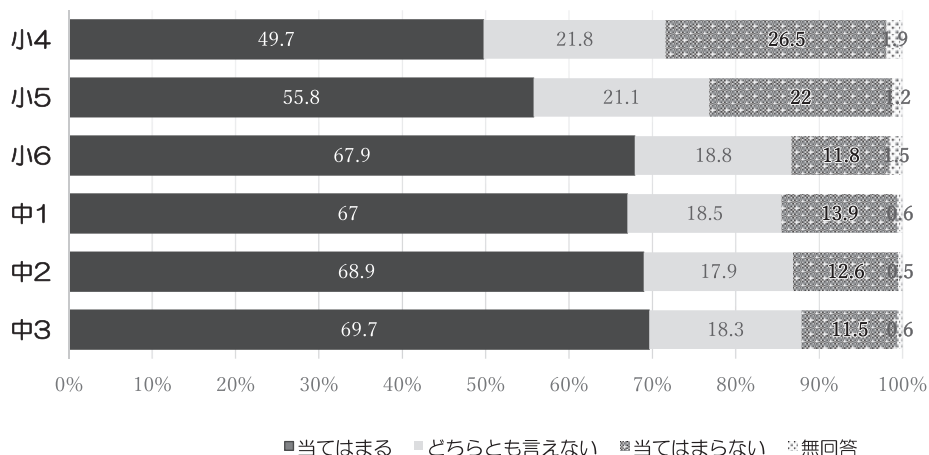


図8 「自分で調べる」 学年段階別 (単位：%)



で調べる」と答えており、中学生においても学年が上がるにつれて高いことが分かる。中学校3年生では69.7%を示している。

#### 4. 考 察

本調査では、札幌市の小学生及び中学生の子どもの「学校」及び「授業」の好感度や「外国語・英語」についての現状、そして「総合的な学習」についての興味や関心について、大きく3つの領域に焦点を合わせ、それらを学校段階別、学年段階別の実態を2017年のアンケート調査から検討したものである。その結果を以下にまとめることができる。

第1に、「学校」と「授業」に関する好感度についての結果である。

まず、「学校」の好感度に関する回答では、小学生、中学生で特に大きな違いが見られなかった。むしろ全体的に「好き」とであると、答えた割合が高かった。この結果から見るように、子どもにとって「学校」の存在は、大きいことが伺える。しかしながら一方で、学校で行われる「授業」の好感度については小学生の方が中学生より「好き」とであると、答えた割合は高いものの、学年が上がるにつれてその割合は低い結果であった。それはつまり、子どもたちにとって「学校」は好きな場所でありながらも、一方では学年が上がるにつれて、心身ともに負担を大きく感じていることが推察される。学年が上がるにつれて子どもたちの授業に対する負担が増えているとすれば、それは授業時数の増加に起因しているものなのか、国際比較で検討すると決して他の国より多いとは言えない。OECD（2003）調査の「学校の授業時間に関する国際比較調査」15カ国の国際比較を見ると、日本の授業時間数は小学校、中学校において、他の国より授業時数が決して多いとは言えない。むしろ、小学校においても中学校においても、両者ともに授業時間数が短い方であることがこの調査から明らかにされている。子どもたちの授業に対する好感度が、学年が上がるにつれて低いという

ことは、どのような要因が働いているのか、今後詳細な検証が必要になるのであろう。

第2に、「外国語・英語が好き」に関する好感度の結果である。

「外国語・英語が好き」の回答では、中学2年生で56.5%を除き、どの学年においても「好き」とであると答えた割合が高く、それぞれの学年で6割を占めていた。札幌市の子どもの「外国語・英語」に関する好感度は、今回の調査だけではすぐに断言できないものの、全体的に高いと評価できると思われる。今後、札幌市の小学生・中学生の「外国語・英語」の好感度の結果と、他の地域と比較検討することで、札幌市の子どもたちの「外国語・英語」の好感度の現状を浮き彫りにすることができる。グローバル社会を生きるための必要な能力の中で、英語を含めて、外国語は今後ますます重要な資質・能力になるのである。それゆえに、札幌市の子どもたちの外国語能力をいかに学校で推奨されるべきか、授業方法や内容を含めて積極的に注視すべきことであろう。

第3に、「総合的な学習」に関する好感度の結果である。

まず、「総合的な学習」が「好き」では、小学生はどの学年においても約7割の子どもが「好き」とであると、答えているが、一方中学生では、中学1年生を除き、2年生、3年生は「好き」と答えた割合は50%も及ばない。しかし、他方で、「総合的な学習はおもしろい」では、「総合的な学習が好き」より全学年において高い割合を占めている。中学2年生においては50%を及ばないものの、全体的に好感度が高く、小学生では全体的に7割近くの子どもが「おもしろい」と回答している。

日本の「総合的な学習」は、2002年の学習指導要領の改定に伴って、全国の公立小・中・高等学校で本格的に導入されるようになった。具体的には小・中学では2002年度より、高等学校では2003年度より正式に実施された。総合的な学習の導入するにあたり、様々な議論やその導入にあたって賛否両論はあったが、従来の画一的な一斉授業から脱却し、変化の激しい社会に主体的に対



応できる能力を育成し、心豊かに生きる子どもを育成するものであった。今や総合的な学習の時間が導入されてから約16年が経過している。

今後、新しく改定される学習指導要領においては、子どもたちの「主体的」で「対話的な学び」を通した「深い学び」に繋げる学習を目指している。そうした実践を可能とするためには総合的な学習の時間をいかに活用し、授業を創造するか、さらには、総合的な学習の面白さや楽しさを増す授業づくりが今後ますます重要になってくると思われる。

今回の結果を見るように特に中学生の総合的な学習の好感度や関心を高めるための創意・工夫が必要になってくる。また、今回の調査結果であった、「総合的な学習はおもしろい」と、「総合的な学習が好き」との両者の間で生じている差異はいかなる要因であったのか、さらにきめ細かい検討が必要である。

本稿では分析にあたり多くの課題を残している。外国語の学習や総合的な学習を促す要因となる他の項目と関連づけて分析を試み、札幌市の子どもたちの実態をより明確にしていきたい。また、今回の分析では単純分析にとどまっているた

めに、一つ一つの結果が本当の意味のある数値なのかどうか、より精緻な分析が求められる。これらの課題を、今後のさらなる分析によって補うことにする。

## 参考文献

- 加藤弘通・水野君平 (2018) 「札幌市小学生・中学生の生活と意識についての調査 I—学校・家庭・自己および居場所に注目して—」『子ども発達臨床研究』第11号、pp. 1-10.
- 北海道大学教育学部・発達心理学研究室 さっぽろ子ども・若者白書をつくる会 (2018) 「学校・家庭・自分に関する小学生・中学生アンケート調査報告書」 pp. 1-29.
- 太田一徹・柳悌二・水野君平・加藤弘通 (2016) 「学校・家庭と自分に関する」小学生・中学生アンケート調査 さっぽろ子ども・若者白書をつくる会編 さっぽろ子ども・若者白書、pp. 247-269.
- 鈴木敏正・降旗信一編著 (2017) 『教育の課程と方法—持続可能で包摂的な未来のために』 pp. 1-228, 学文社.
- 文部省 (2003) 「学校の授業時間に関する国際比較調査—結果概要—」資料から参照.
- 文部省 (2017) 「新しい学習指導要領の考え方—中央教育審議会における議論から改訂そして実施へ—」資料参照.

## 〈補足資料〉

## アンケートのお願い

「さっぽろ子ども・若者白書」をつくる会  
北海道大学・子ども発達臨床研究センター

このアンケートは、あなたの学校でのことなどをおたずねするものです。

こたえに正しいとか、まちがっているということはありません。成績にもかんけいありません。

こたえはすべてコンピューターでしよりされるので、どのようにこたえても、「だれ」が書いたかわかることはありません。また、コンピューターでしよりされたあとのこたえは、わたしたちがかならずシユレッダーにかけてすてるので、ほかの人にみなさんのこたえがわかるようなことはありません。深く考えすぎずに、思ったとおりにこたえてください。よろしくおねがいします。

たとえば、あなたが、走ることがあまりとくいでないと思ったなら、「どちらかというとあてはまらない」の2に○をつけます。

|                      | まったく<br>あてはま<br>らない | どちらか<br>という<br>とあて<br>はまらない | どちらとも<br>いえ<br>ない | どちらか<br>という<br>とあて<br>はまる | とても<br>あてはまる |
|----------------------|---------------------|-----------------------------|-------------------|---------------------------|--------------|
| 1. あなたは、走ることがとくいですか。 | 1                   | 2                           | 3                 | 4                         | 5            |

【1】 はじめにあなたのことについてお聞きします。

1. あなたのせいべつは ・ ・ ・ ・ ・ （ 1. おとこ ・ 2. おんな ）

2. あなたの学校は ・ ・ ・ ・ ・ （ 1. 小学校 ・ 2. 中学校 ）

3. あなたの学年とクラスは ・ ・ ・ ・ ・ （ ）年 （ ）組

4. このアンケートに答えている日付 ・ ・ ・ （ ）月 （ ）日

【2】 あなたの学校のことについてお聞きします。下に書いていることについて、あてはまる  
ところに○をつけてください。

|                          | まったく<br>あてはま<br>らない | どちらか<br>という<br>とあて<br>はまらない | どちらとも<br>いえ<br>ない | どちらか<br>という<br>とあて<br>はまる | とても<br>あてはまる |
|--------------------------|---------------------|-----------------------------|-------------------|---------------------------|--------------|
| 1. 学校は楽しい                | 1                   | 2                           | 3                 | 4                         | 5            |
| 2. 学校の授業（勉強）は楽しい         | 1                   | 2                           | 3                 | 4                         | 5            |
| 3. 学校の行事は楽しい             | 1                   | 2                           | 3                 | 4                         | 5            |
| 4. 「学校に行きたくない」と思うことがよくある | 1                   | 2                           | 3                 | 4                         | 5            |

【3】 勉強・学習に対して「好き」かどうかについてお聞きます。下書いていることについて、あてはまるところに○をつけてください。

|                 | まったくあてはまらない | どちらかというであてはまらない | どちらともいえない | どちらかというであてはまる | とてもあてはまる |
|-----------------|-------------|-----------------|-----------|---------------|----------|
| 1. 国語が好き        | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 2. 社会科が好き       | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 3. 算数・数学が好き     | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 4. 理科が好き        | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 5. 音楽が好き        | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 6. 図工・美術が好き     | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 7. 家庭科・技術・家庭が好き | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 8. 体育、保健体育が好き   | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 9. 外国語、英語が好き    | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 10. 総合的な学習が好き   | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 11. 道徳が好き       | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |

【4】 勉強・学習についての理解度についてお聞きます。下書いていることについてあてはまるところに○をつけてください。

|                 | まったくあてはまらない | どちらかというであてはまらない | どちらともいえない | どちらかというであてはまる | とてもあてはまる |
|-----------------|-------------|-----------------|-----------|---------------|----------|
| 1. 国語はよくわかる     | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 2. 社会科はよくわかる    | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 3. 算数・数学はよくわかる  | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 4. 理科はよくわかる     | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 5. 外国語、英語はよくわかる | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |

|                    |   |   |   |   |   |
|--------------------|---|---|---|---|---|
| 6. 音楽はおもしろい        | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 7. 図工・美術はおもしろい     | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 8. 家庭科・技術・家庭はおもしろい | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 9. 体育、保健体育はおもしろい   | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 10. 総合的な学習はおもしろい   | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 11. 道徳はおもしろい       | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

- 【5】 授業や宿題でわからないことがあったときについてお聞きます。下書いていることについて、あてはまるところに○をつけてください。

|                 | まったくあてはまらない | どちらかというであてはまらない | どちらともいえない | どちらかというであてはまる | とてもあてはまる |
|-----------------|-------------|-----------------|-----------|---------------|----------|
| 1. 先生にきく        | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 2. 友だちにきく       | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 3. 家族にきく        | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 4. 自分で調べる       | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 5. わからないから何もしない | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |

- 【6】 友だちのことについてお聞きます。下書いていることについて、あてはまるところに○をつけてください。

|                                | まったくあてはまらない | どちらかというであてはまらない | どちらともいえない | どちらかというであてはまる | とてもあてはまる |
|--------------------------------|-------------|-----------------|-----------|---------------|----------|
| 1. 友だちはたくさんいる                  | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 2. 友だちといると楽しい                  | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 3. 友だちに「とってもいやだ」と思うことをされたことがある | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 4. 友だちに「とってもいやだ」と思うことをしたことがある  | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |

- 【7】 先生のことについてお聞きます。下書いていることについて、あてはまるところに○をつけてください。

|                           | まったくあてはまらない | どちらかというであてはまらない | どちらともいえない | どちらかというであてはまる | とてもあてはまる |
|---------------------------|-------------|-----------------|-----------|---------------|----------|
| 1. 先生といると楽しい              | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 2. 先生は話を聞いてくれる            | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 3. 先生は困ったときに相談できる         | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 4. 自分のよいところも悪いところもわかってくれる | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |
| 5. 先生は私の気持ちをわかってくれる       | 1           | 2               | 3         | 4             | 5        |

- 【8】 安心できる場所と遊びについてお聞きます。下に着いていることについて、あてはまるところに○をつけてください。

|                                                                                                | まったくあてはまらない | どちらかというとはまらない | どちらともいえない | どちらかというとはまる | とてもあてはまる |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------|-----------|-------------|----------|
| 1. 学校は、「安心できる場所」である                                                                            | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |
| 2. 家庭は、「安心できる場所」である                                                                            | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |
| 3. この1週間で友だちと遊ぶことはありましたか                                                                       | 0. なかった     |               | 1. あった    |             |          |
| <div style="text-align: center;">↓</div> 「1. あった」と答えた人は、何をして遊びましたか<br>もっともしたことを1つだけ〔 〕に書いてください |             |               |           |             |          |

- 【9】 家庭・家族についてお聞きます。下に着いていることについて、あてはまるところに○をつけてください。

|                      | まったくあてはまらない | どちらかというとはまらない | どちらともいえない | どちらかというとはまる | とてもあてはまる |
|----------------------|-------------|---------------|-----------|-------------|----------|
| 1. 家庭は楽しい            | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |
| 2. 家族は、自分の話をよく聞ってくれる | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |
| 3. 家庭での心配ごとがある       | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |

- 【10】 あなた自身のことについてお聞きます。下に着いていることについて、あてはまるところに○をつけてください。

|                     | まったくあてはまらない | どちらかというとはまらない | どちらともいえない | どちらかというとはまる | とてもあてはまる |
|---------------------|-------------|---------------|-----------|-------------|----------|
| 1. 自分のことが好きだ        | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |
| 2. 自分は人から必要とされている   | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |
| 3. 自分にはいいところがたくさんある | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |
| 4. 自分は役に立つ人間だ       | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |
| 5. 社会に役立つことをしたい     | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |
| 6. 今、自分は元気だ（心・体）    | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |
| 7. 早くおとなになりたい       | 1           | 2             | 3         | 4           | 5        |

★アンケートはこれで終わります。ご協力ありがとうございました。